

【代表的な研究テーマ】

- 地域情報資源(文化財・観光・福祉等)のデジタルアーカイブ化と活用
- コンテンツ制作(Webサイト、映像アーカイブ、デジタルマップ)

キーワード：Webデザイン、映像制作、地域資源、デジタルアーカイブ

1. 地域情報資源のデータベース化と活用

地域の文化や観光など情報資源を発掘し、情報学的な観点から分析・再構成して、データベース化を行います。データベースを活用して、地域資源の新たな価値を発見し、効果的な情報発信に役立てたり、アイデアを発想するために活用したりします。

- ・2021年度：ほそえで暮らそうマップ～ケアマネージャ支援のための社会資源マップ制作
- ・2020年度：いなさで暮らそうマップ～ケアマネージャ支援のための社会資源マップ制作  
<https://www.sugilab.net/inasa-map/>

- ・2020年度：佐口行正絵葉書コレクション～デジタルアーカイブ化
- ・2017年度～2019年度：三ヶ日の観光に関する資源化・資産化・価値化
- ・2016年度：浜松お祭りアーカイブ <http://www.hama365.info/archive/>

2. コンテンツ制作(Webサイト、ドキュメンタリー番組、映像アーカイブ)

学生が地域の組織に入って、取材・分析・構成して、さまざまなメディアのコンテンツを制作します。

- ・2021年度：天竜浜名湖鉄道～天浜線フォント制作プロジェクトVer. 2  
天浜線フォント 夏まつり2021  
<http://www.hama365.info/tenhamasentfont/festa.html>
- ・2020年度：天竜浜名湖鉄道～天浜線フォント制作プロジェクト  
<http://www.hama365.info/tenhamasentfont/>
- ・2019年度：三ヶ日町観光協会Webページリニューアル <https://mikkabi-tourism.com/>
- ・2018年度：三ヶ日町観光資源データベース <https://www.sugilab.net/mikkabi/>
- ・2016年度：西浦の田楽PRサイト [http://www.sugilab.net/nishiure\\_dengaku/](http://www.sugilab.net/nishiure_dengaku/)

●コミュニケーションを大切にコンテンツ制作

コンテンツは現場に有り、コンテンツは人です。データベースやコンテンツを制作するときは、まずは人とのコミュニケーションを大切に、対話分析して、重要な点や持っている情報の構造を十分に検討していきます。当事者からでは見えてこないコンテンツの輪郭を浮き彫りにするお手伝いができればと思います。情報の発信先は、Webサイト、SNS、映像、データベース、アーカイブズ、デジタルマップなどメディアに関わるコンテンツであれば対応できます。



天浜線プロジェクト



三ヶ日ワークショップ



スタジオ撮影



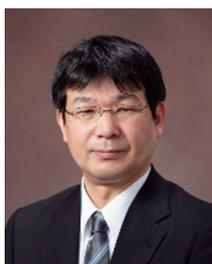
高根城ドローン撮影

■ その他の社会連携活動

- ・浜松文化振興財団評議員、浜松市博物館協議会委員
- ・人文科学データベース協議会委員、観光情報学会理事、とうかい観光情報学会幹事
- ・連携先：浜松市市民部文化財課、浜松楽器博物館、天竜浜名湖鉄道など

■ 相談に応じられる関連分野

- ・地域活性化支援、観光化支援、メディア制作支援
- ・デジタルマップ制作、Webサイトの制作、映像制作、デジタルアーカイブ構築



杉山 岳弘

学術院情報学領域  
情報社会学系列  
教授